



## 宿題たしかめ表

9月18日 ~ 9月24日

お家の人のサイン		今 週 の 宿 題
	1	音読 下 P11~P33
	2	漢字かんぺきくん P59~P61
	3	漢字書きテストの練習 漢字かんぺきくん P62
	4	漢字読みテストの練習 ⑭
	5	たしかめプリント2枚・宿題プリント1枚・ごんぎつね3枚
	6	「ごんぎつね」言葉さがし続き (授業つづりのプリント)
	7	来週の新出漢字 <span style="border: 1px solid black;">十六</span>
	8	言葉パズル-ことわざ慣用句②
	9	短作文「今週の慣用句⑮」
	10	9月の一言日記を続ける。
	11	ウェブサイトを見て、今月の歌「夏の思い出」を歌う。
	12	毎日の出来事を家の人と日本語で話し合う。

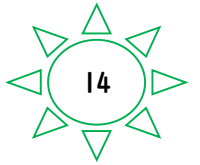


## 音読カード きのうちより上手に読めたかな

よくできた ◎ できた ○ もうすこし △

読んだところ	( ごんぎつね )						
よ む め あ て	土	日	月	火	水	木	金
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お 家 の 人 の サ イ ン							

# 漢字読みテスト練習



梓組

\* 漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、何度も読んでみましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
注意を欠く。	家具を配置する。	かばんを置く。	十の位。	単行本を読む。	小学校の卒業式。	栄養のある食事。	満点の答案。	出欠のかくにん。	つくえの位置。
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙
大きな動作。	熱と水じょう気が発生する。	ごみを高温でもやす。	他の言葉で言いかえる。	葉に養分を送る。	妹が卒園する。	重さの単位。	体力を養う。	商店街が栄える。	月が満ちる。

# 宿題 たしかめプリント

梓組

1

□に当てはまる漢字を書きましょう。

(1)  めい れい  
をする。

(2)  い ち  
につく。

(3)  まん てん  
を目ざす。

(4)  えい よう  
のある食物。

(5)  そつぎ ようし き  
姉の 。

(6)  けっ か  
よい  になる。

(7)  ちよっ けい  
をはかる。

(8)  ひゃっ か てん  
駅前の 。

2

対話のときに注意することをまとめました。( )に当てはまる言葉をア～ウから選んで、記号で答えましょう。

- (1) それぞれの ( ) や、相手が何を ( ) いるかによって、  
感じることや考えることが変わ<sup>か</sup>ってくることに気をつける。
- (2) 自分だけでなく、相手がどう ( ) を考える。

ア 思うか      イ 知って      ウ 立場

3

次の□に入る同じ言葉を、( )にひらがなで書きましょう。

(1) 家が□。先頭に□。湯気が□。

(2) 橋が□。医者□。わなに□。

(3) 気を□。日記を□。電気を□。

# 宿題 たしかめプリント

梓組

1 □に当てはまる漢字を書きましょう。

(1) げきの □ はじまり。

(2) □ を おとす。

(3) □ わる い者をこらしめる。

(4) □ いそ いで立ち □ さる。

(5) □ かいがん に □ っく。

(6) □ かな しい結末。

(7) □ ふか い森に入る。

(8) □ くら い道を □ すすむ。

(9) 犬を □ たす け出す。

(10) □ さけ を □ の む。

(11) 学校に □ む かう。

(12) 石が □ ころ がる。

(13) 品物を □ う け □ と る。

(14) まどを □ あ ける。

(15) □ こうふく なくらし。

(16) 物語が □ お わる。

(17) お □ れい の □ うつく しい花。

(18) □ たまてばこ をもらう。

# 宿題プリント

梓組

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 色の変化。

② 折る

③ 昼飯

④ 菜種

⑤ 松たけ

⑥ 積む

⑦ 差す

⑧ ふり続く

⑨ 念仏

⑩ 連れ立つ

⑪ 不思議

⑫ 結末

2 次の線の言葉の意味をそれぞれ選んで、○をつけましょう。

① 小川のつつみを歩く。

ア 川の流れの下の方。

イ 川の水があふれないように高くしたところ。

ウ 川の水のあさいところ。

② 祖父のいはいをささげる。

ア なくなった人の着ていたもの。

イ なくなった人のすきだった食べ物。

ウ なくなった人の名前を書いた木のふだ。

③ なやにくわをしまう。

ア 家のげんかんにある物入れ。

イ 農具などを入れておく物置小屋。

ウ 人がねたり食事をしたりするへや。

3 次の( )に当てはまる言葉を下の□から選んで、記号を書きましょう。(同じ言葉を二度使ってはいけません。)

① 水かさが( )ましている。

② くりを( )拾う。

③ ( )遊びに出かける。

④ つかれて( )横になる。

⑤ つえを( )と取り落とす。

「なや」は、  
農家などに  
あったよ。



ア	ばかり
イ	どっと
ウ	ぶらぶら
エ	どっさり
オ	ぐったり



ごんぎつねほか ①

なまえ

読みがなを書きましょう。

① 色の変化。

② 菜種から

③ 一けん家

④ 雨がふり続く。

⑤ 小川の水。

⑥ 花をふみ折る。

⑦ かごを積む。

⑧ 昼飯を食べる。

⑨ 松たけが生える。

⑩ 不思議

⑪ 明かりが差す。

⑫ 念仏をとなえる。

⑬ 連れ立って歩く。

⑭ 情景をえがく。

⑮ 話の結末。

⑯ うつり変わる

⑰ 種類が多い。

⑱ ご飯を食べる。

⑲ 交差点

⑳ 連続する

③ いろいろな読み方

家主 家路 家来 家族

⑨④ 漢字の形

木+公 糸+売  
松 続

組み合わせておぼえよう。

⑬ 送りがな

変わる

「わ」が入るよ。

## ぶんぎつねほか ②

なまえ

1 — の言葉の意味にあうものを、●—でつながしましょう。

- ① 妹のしわざ。 ● ● いきおい。元気。
  - ② 道のぬかるみ。 ● ● したこと。行い。
  - ③ いせいのいい声。 ● ● かわいそうな様子。
  - ④ いたずらの ● ● だろどろになった地面。
- つぐない。 ● ● 相手にそんをさせたことの、うめ  
合わせをすること。

2 ( ) にあう言葉を、□ から選んで書きましょう。

- ① 後ろで大きな音がして、( ) した。
- ② 雨があがると、急に空が( ) 晴れた。
- ③ 近づいていくと、二人の話が( ) 聞こえてきた。

からつと・だんだん・ぬるぬると・びくつと

3 ( ) にあう言葉を、□ から選んで書きましょう。

- ① 日曜日な( )、小学校は休みだ。
- ② 友達がわらい( )、手をふっている。
- ③ きのは、本を読んだり、絵をかい( ) した。



と・たり・ので・のに・ながら



## ごんぎつねほか ③

なまえ

◆ 文章を読んで答えましょう。

その明るる日も、ごんは、く  
りを持って、兵十ひょうじゅうのうちへ出か  
けました。兵十は、物置いて縄を  
なっていました。それで、ごん  
は、うちのうら口から、こっそ  
り中へ入りました。

そのとき兵十は、ふと顔を上  
げました。と、きつねがうちの  
中へ入ったではあ  
りませんか。こな  
いだ、うなぎをぬ  
すみやがったあの  
ごんぎつねめが、  
またいたずらをし  
に来たな。



兵十は立ち上がった、なやに  
かけてある火縄じゅうを取って、  
火薬をつめました。そして、足  
音をしのばせて近よって、今、  
戸口を出ようとするとごんを、ド  
ンとうちました。

1 ごんは、何をするために兵十ひょうじゅうの  
うちに出かけましたか。一つに、  
○をつけましょう。

- ( ) いたずらをするため。
- ( ) くりをとどけるため。
- ( ) うなぎをぬすむため。

2 ごんがこっそり中へ入ったとき、  
兵十は、どつて何をしていましたか。

( ) で ( ) いた。

3 兵十ひょうじゅうが見た「きつね」は、前に何  
をぬすんだのですか。

4 兵十ひょうじゅうは、ごんが何をしに来たと  
思いましたか。

( ) をしに来た。

5 兵十ひょうじゅうは、何をしようとして、  
「立ち上がった」のですか。

ごんを ( ) ( ) ( ) ( ) ( )  
として。

で ( ) ( ) ( ) ( ) ( )



梓組 新出漢字 十六

<div>部首</div> <div>飯</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>積</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>折</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>続</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>種</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>変</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>名前</div>
-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	---------------

梓組 新出漢字 十六

<div>部首</div> <div></div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div></div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div></div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>議</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>不</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>部首</div> <div>松</div> <div>画</div> <div>読み方</div> <div>訓 音</div> <div></div>	<div>名前</div>
----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	---------------

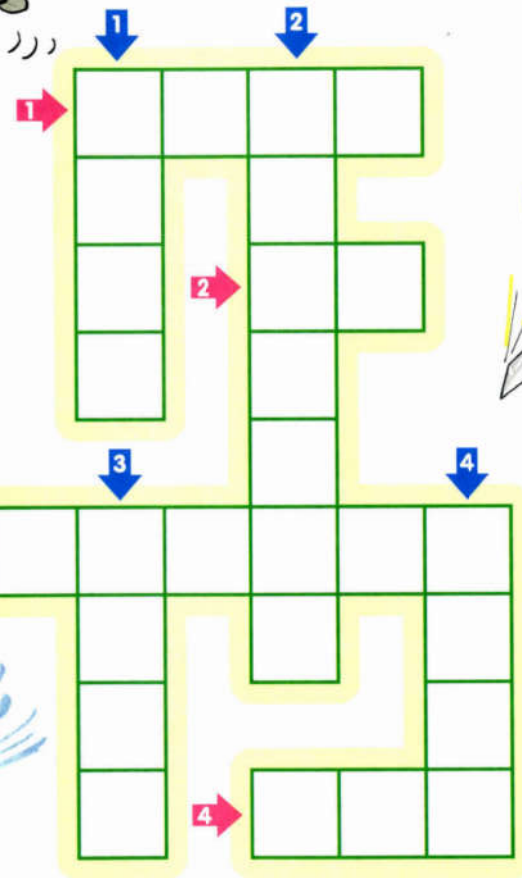
問題の答えを□に書こう。天気にかん係ある言葉だよ。

### たてのカギ

- 1 こわいものをじゅん番にならべて、「地しん○○○○火事親父」という。○○○○は、空で光ってゴロゴロ音がするよ。
- 2 朝やけの日は雨がふって、夕やけの次の日は晴れるということ。「○○○○○○○○、夕やけは日和」という。
- 3 ○○○○にまかせることを「明日は明日の風がふく」という。「なりゆき」と「ともだち」のどちら？
- 4 父が何もいわないなんて、「あらしの前の○○○○」かな。

### よこのカギ

- 1 社会などのしきたりに、へん化をあたえることを、風が通るあなをあけることにたとえて「○○○○をあける」という。
- 2 「雨がふろうが○○がふろうが」、明日はかならず学校へ行く。「やり」と「けん」のどちら？
- 3 よいじょうたいは長くつづかず、じゃまが入ることを、花があらしでちってしまう様子にたとえて「○○○○○○○○」という。
- 4 夕立のふるはんいの○○○を「夕立は馬のせを分ける」という。「せまさ」と「せたけ」のどちら？



# 今週の慣用句 十五 九月十八日

縮 名 冊

今週は「手」に関する慣用句です。

意味を知って使えるようにしましょう。

## 手につかない

意味ー物事にとりかかれぬ。他のことに心がうばわれて、集中できない。

## 手に汗をにぎる

あせ

意味ーあぶない物事やげんじ争いを見て、はらはらする。

## お手上げ

意味ー全くどうにもしようがなくなること。(こうさんするとき両手を上げることから生まれた句)

## 手にあまる

意味ー自分の力では、とうていあつかうことができない。もてあます。

## 手取り足取り

意味ー大変ていねいに教えること。

## 最近の出来事



上の慣用句を一つ以上使って、最近の出来事を短い作文(主語・述語を明確に)にしてみましょう。

自分の経験でも、聞いた話でもいいです。使い方がよく分からない時は、国語辞典で調べ、例文を参考に考えてみましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--